

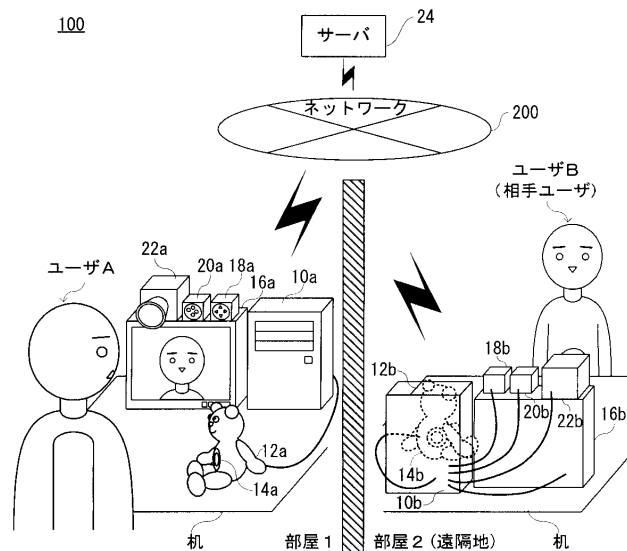
技術の名称

人間の状態認識装置

適用分野

認知症などの軽度脳障害者の監視装置、対話装置

- 目的 ユーザ(軽度脳障害者)の状態(注目しているか、関心がなくなっているか、など)をユーザごとに正しく認識する。
- 効果 人間の状態を認識する装置は現存するが、その認識基準は一定であり、汎用性に欠けていたが、本発明は、状態を認識しようとするユーザの行動からサンプリングされた学習サンプルを利用して認識基準が調整されるため、そのユーザの状態を常に正しく認識することができる。
- 技術概要 隔離された(離れた)場所に居る軽度脳障害患者(ユーザA、ユーザB)間での対話の際に対話相手に対して注目しているか、関心がなくなっているかなどのユーザの状態を認識しようとするもので、各ユーザの行動をカメラ22、14で取得するとともに、その取得されたユーザの行動からユーザの状態を認識する認識手段を持ち、この認識手段にはその認識基準を調整できる調整手段を有している。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称: 状態認識装置、傾聴対話持続システム、状態認識プログラムおよび状態認識方法

登録番号:

出願番号: 特願2010-149041

公開番号:

出願日: 平成22年6月30日

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2

TEL 0774-95-1171, 1195

E-mail ; patent@atr.jp